

保護者様

甲賀市立甲南中学校
校長 宮治 喜代司

インフルエンザに罹患した時の出席停止届出について

学校保健安全法第19条の規定により、裏面の感染症については出席停止となります。病気が治癒し登校されるときには、受診された医療機関で所定の罹患証明書に記入していただき、学校に提出していただくこととなっています。

インフルエンザについてのみ、昨年から、下記の提出物2点を学校へ提出いただくことで、出席停止となります。

記

- 提出物：①インフルエンザ罹患報告書（保護者記入用）… 保護者による記入と印が必要。
②インフルエンザでの受診がわかるもの … 医療機関から発行されるもの
(例：処方された薬の説明などの写でもよい)
- 注意事項：
 - ・インフルエンザと診断されたら、まず学校に連絡をしてください。
 - ・インフルエンザの出席停止期間は、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」になっていますが、症状等により長引くこともあります。医師の指示に従ってください。
 - ・上記提出物①②が提出されない場合は、欠席となります。
 - ・保護者からの報告による出席停止は、インフルエンザのみの対応です。他の疾病については、今まで通り必ず医療機関で証明をいただいでください。

き り と り

インフルエンザ罹患報告書

甲賀市立甲南中学校 _____ 年 _____ 組 名前 _____

* 疾病名 インフルエンザ _____ 型

* 発症日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ()

* 出席停止期間
_____ 年 _____ 月 _____ 日 () ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日 () までの _____ 日間

* 受診日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ()

* 受診医療機関名

上記の通り報告します。 _____ 年 _____ 月 _____ 日

保護者名 _____ 印

●医療機関から発行される、インフルエンザでの受診がわかるもの(写でもよい)を添付してください。

学校保健安全法の規定による出席停止期間

感 染 症 名	学 校 を 休 ま せ る 期 間
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで
百日咳	特有の咳が消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療終了まで
麻疹（はしか）	解熱した後、3日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫れが出た後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
風 疹（三日はしか）	発疹が消失するまで
水 痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮化する（かさぶたになる）まで
咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日を経過するまで
結 核 髄膜炎菌性髄膜炎 腸管出血性大腸菌感染症 流行性角結膜炎 など	病状により、医師によって感染のおそれがないと認められるまで
その他の感染症 流行性嘔吐下痢症、伝染性紅斑（リンゴ病）、溶連菌感染症 マイコプラズマ感染症、手足口病、伝染性軟属腫（水いぼ） アタマジラミ、伝染性膿痂疹（とびひ）、ヘルパンギーナ など	病状により、医師によって感染のおそれがないと認められるまで

なお、このプリントはご家庭で保管いただき、万が一お子さまがインフルエンザに罹患された時に、表面の、切り取り以下の「**インフルエンザ罹患報告書**」をご提出ください。

学校のホームページから「**インフルエンザ罹患報告書**」をダウンロードしていただいてもかまいません。